

平成30年1月12日

お知らせ

担当課：後楽園事務所
(公益財団法人岡山県郷土文化財団)
担当：栗坂・加藤
内線：4653
直通：086-272-1148

岡山後楽園の梅の剪定作業を行います

岡山後楽園では、早春に清楚な花と香りで楽しませてくれる梅の木の剪定作業を行います。あわせて、剪定した枝を来園者に販売しますので、お知らせします。

なお、本件については、岡山中央署記者クラブにも本日発表します。

記

1 概要

紅白の梅約100本からなる園内の梅林において枝の剪定作業を行います。

剪定作業は、不要な枝を剪定することで樹型を美しく整え、風通しを良くし病害虫の発生を軽減する目的で、毎年、開花前のこの時期に行っています。



満開の頃の梅林



剪定の様子

2 作業日程

- (1) 日時 平成30年1月15日(月) 午前8時30分～午後4時30分
16日(火) 午前8時～午後4時30分
17日(水) 午前8時～午後4時30分

(2) 場所 後楽園内 梅林

- ・剪定作業は天候等により延期することがあります。延期の決定は、15日は当日の午前8時に、16日及び17日は前日の午後3時に、後楽園事務所において行い、その後、後楽園のホームページにてお知らせします。
- ・また、終了時間は作業の進捗状況によって変更になる場合があります。

裏面に続く

3 剪定枝の販売

(1) 日 時 平成30年1月16日(火)、17日(水) 午後1時～

(2) 場 所 後楽園内 梅林

(3) 価 格 100円／5枝まで

- ・園内での販売のため、別途入園料が必要です。
- ・数量に限りがあるため1名につき5枝までの販売とし、無くなり次第終了します。
また、天候等により剪定作業が延期された場合、販売できないことがあります。

<参考：後楽園の梅林>

後楽園の梅林は、約1500㎡に紅白合わせて約20品種・約100本の梅が植えられており、例年1月下旬から咲き始め、2月中旬から3月上旬が見頃となります。清楚な花と香りが楽しめる、早春の後楽園の人気スポットとなっています。

代表的な品種として、白梅では、園内でもっとも早く咲く「八重冬至(やえとうじ)」や、岡山地方気象台の植物季節観測用標本(標本木)となっている「白加賀(しろかが)」など、紅梅では、早咲きの「寒紅梅(かんこうばい)」や、濃い紅色の「鹿児島紅梅(かごしまこうばい)」、華やかな「紅枝垂(べにしだれ)」などがあります。